

# 岐南中ガイド

令和 2 年度



岐南町立 岐南中学校

# はじめに



正門を入ると、正門の記念碑が目に入ります。いちいの葉をデザインした校章とともに校訓が刻まれています。岐南中学校の目指す生徒像は、「学ぶ、見つめる、挑む生徒」であることを表しています。

さらに、平成28年度には目指す生徒像に、「岐南町を大切に思う生徒」を付け加えました。



岐南中学校の校歌の2番には、「…研鑽の誓いもかたく花ひらく、あしたを胸に…」という歌詞があります。

自分の将来の夢や希望をしっかりとともち、その実現に向かって、その日その日を精一杯努力すれば、最後には美しい花がひらくように、きっと、夢や希望がかなう日が来るということです。

皆さんが様々な困難を乗り越え、心身共に成長し、美しい花を咲かせて卒業することを心より願っています。

中学校3年間は、将来の自分をつくるうえで極めて大切な時です。

「自分や仲間の夢や希望の実現のために、自ら動く」ためには、中学校の3年間で次のことをやり抜くことが必要となります。

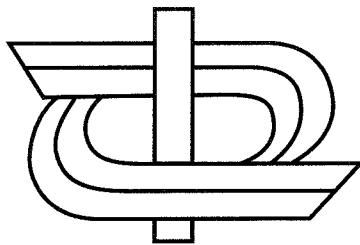
1. 毎日規則正しい生活をし、仲間と共に真剣に学習や生徒会活動、係活動に取り組むこと。
2. 集団の規律・約束を守り、自分の良さ、仲間の良さを見つけ、仲間と共に学級・学校づくりに参加すること。
3. 様々な困難から逃げず、仲間と共に精一杯部活動など自らの目標に向かって挑戦すること。

このガイドブックは、皆さんのが自分自身を磨いていくための手引きです。常に身近に置き、時々読み返すことが大切です。

# 目 次

はじめに	
岐南中学校の校章・沿革	3
岐南中学校 校歌	4
▶第一章 学校ガイド	
学校の教育目標	6
日 課	7
校舎・教室の配置図	8
行 事	10
▶第二章 学習ガイド	
学習内容と担任の先生	12
学習の心がまえ	13
中学校での新しい教科 一英語、技術、家庭科一	14
家庭学習のねらい	16
学級活動	17
生徒会活動	19
部 活 動	21
図書館の利用	23
▶第三章 生活ガイド	
掃除・給食	26
持ち物の管理	27
校外生徒会活動	28
通学路・自転車通学	29
服装・所持品	30
正しい身なり	32
学校指定物品などの購入について	34
心とからだの健康	35
生徒会会則	36
自転車通学許可願い	
通学路図	

## 岐南中学校の校章



岐南中学校の校章は昭和 48 年 4 月 1 日に制定されました。

三本の緑色の線を基調にデザインされ、次の 4 つのが込められた斬新でスマートな校章です。

- 清流木曽川、長良川に囲まれた美しい自然環境にある。
- 郷土岐阜県の木、「イチイ」の葉を表わし、岐阜県一の立派な学校をめざす。
- 知・徳・体の調和のとれたバックボーンのある人間形成をめざす。
- 全体の形で中学校の「中」の文字を表わす。

## 学校の沿革

昭和 48. 4. 1 岐阜市岐南町組合立厚八中学校より分離、岐南町立岐南中学校創設  
49. 2. 1 羽栗中学校を統合し、岐南町笠松町組合立岐南中学校となる。  
4.10 文部省生徒指導推進校となる。  
52. 2.26 校歌発表会  
54. 3.20 普通教室棟 4 教室増築  
11. 8 全国放送教育研究大会発表会  
55. 7. 7 中庭洋風庭園完成  
56. 9.19 「浄心の泉」銘々碑贈呈  
57.11.11 県教委指定実験学校発表会  
11.19 P T A 文部大臣賞受賞  
11.28 創立 10 周年記念式典挙行  
58.10.18 学校保健統計調査で文部大臣賞受賞  
59. 2.16 図書館経営で文部大臣賞受賞  
60. 3.20 北舎（管理棟）東に 6 教室増築  
4. 1 いちい学級を開設  
62.11.16 創立 15 周年記念式典挙行  
63. 4. 1 笠松町との組合立を解消し、岐南町立岐南中学校となる。  
平成 2. 3. 5 パソコン学習室開設  
3. 3. 1 南舎（普通教室棟）・運動場改修  
4. 3.31 北舎（管理棟）改修・全館冷暖房完備  
4. 1 ふれあい学級を開設  
11. 4 開校 20 周年記念式典挙行  
5. 4. 1 男子学生帽廃止  
11.21 教育ステーション '93 実施

7. 5.23 文化庁芸術教室「走れメロス」上演  
10. 4. 1 スクールカウンセラー活用調査研究校  
10.11. 9 学習室インターネット対応改修  
11. 9. 1 体育館床面大改修  
14.11. 9 創立 30 周年記念式典挙行  
16.10. 1 耐震工事、管理棟、普通棟、耐震工事  
11.10 県教委指定「特色ある教育課程実践推進事業」公表会  
20.11.20 P T A 文部科学省大臣賞受賞  
21.10.19 県教委指定「研修校指定学校」公表会  
12.11 「ちいさな親切」実行章受賞  
23. 6. 1 「教育ステーション」から「学びステーション」へ改称  
24. 8.15 校内 L A N 設備改修  
9. 7 第 3 理科室大改修  
10.27 創立 40 周年記念式典挙行  
25. 8.17 第 43 回全国中学校相撲選手権大会の運営支援  
～18  
25.12. 4 県教委主催「消費者教育スマルステージ」開設  
26. 4. 1 二期制  
27.11. 6 実践公表会  
28. 4. 1 二町教委指定「コミュニティスクール」へ  
28.12. 8 地域連携推進で文部科学大臣賞受賞

# 岐南中学校 校 歌

永繩半助 作詞  
中齊正晴 作曲

*J = 104 ~ 112 大らかに幅広く*

1 かの ざわ よう くく まび おの くく ま 二ら 二に に。  
 かみ かな やき くる はは あは らうた るひい かぶ りき  
 きり せん がい つん のの ひか いれい もの はが たた かく  
 はう さひ うら のく あし きた むき じら ね てに  
 われら らら きき なん ちやう がく こう ます なす ばま とと もに に  
 われら らら きき なん ちやう がく こう ます なす ばま とと もに に

一、風清く 澄みゆく空に  
 かがやくは 希望の光  
 木曽川の 流れもはるか  
 悠久の 道を求めて  
 われら 学ばん共に  
 岐南中学校  
 二、夢若く  
 伸びゆくまちに  
 みなぎるは  
 あらたな息吹  
 研鑽の  
 誓いもかたく  
 花ひらく  
 あしたを胸に  
 われら  
 進まん共に

## 第一章

# 学校ガイド

# 岐南中学校が願っていること

岐南中学校では、「自分や仲間の夢や希望の実現のために 自ら動く」生徒になってほしいと願っています。

そのためには、[この学級にいてよかったです] [今日の授業はよくわかった] [今日は〇〇ができるようになった] [自分は役に立っているんだ] [自分は頼りにされている] [〇〇が課題だからがんばろう] というような思いがもてるようになります。このような思いを、自己肯定感とか自己有用感と言います。

そして、次のことを大切にして学校生活を創っていきます。

1. 誰もが大切にされないと実感できる学校づくり
2. 分かった・できたと実感でき表現力を高める学習・授業づくり
3. 自浄力・自治力を高める行事、学級・生徒会づくり
4. お互いにあてにして、頼りにされる学校・生徒と地域の関係づくり

## 中学校での一日の生活を有意義にすごそう。

(月～金曜日)		(冬日課)	
7 : 30	朝 部 活	7 : 30	朝 活 動
8 : 10	予 鈴	8 : 10	
8 : 15	朝 の 会	8 : 20	
8 : 30		8 : 25	予 鈴
8 : 40	第 1 時	8 : 40	朝 の 会
9 : 30		8 : 50	
9 : 40	第 2 時	9 : 35	
10 : 30		9 : 45	第 1 時
10 : 40	第 3 時	10 : 30	
11 : 30		10 : 40	第 2 時
11 : 40	第 4 時	11 : 25	
12 : 30	給 食	11 : 35	第 3 時
13 : 05	休 憩	12 : 20	
13 : 30	掃 除	12 : 55	給 食
13 : 45		13 : 20	休 憩
13 : 55	第 5 時	13 : 35	清 掃
14 : 45		13 : 45	
14 : 55	第 6 時	14 : 30	第 5 時
15 : 45		14 : 40	
15 : 55	帰りの会	15 : 25	第 6 時
16 : 15	(学級の日)	15 : 35	
	(生徒会の日)	15 : 55	帰りの会
	(部活動の日)		(別に定められた) (活動時間まで)
17 : 00			

(12・1月…16:10)

※ 12月、1月は冬日課となります。

### ▶自己の一日の生活を価値あるものに

- ・朝の部活動や、生徒会の朝のあいさつ運動に、積極的に参加しよう。
- ・8時10分までに、確実に教室に入り、朝の会を迎える。
- ・学習では、めあてをもち、自ら理解を深めていこう。
- ・放課後の活動では、学級・学年の活動、生徒会の活動、部活動に取り組もう。

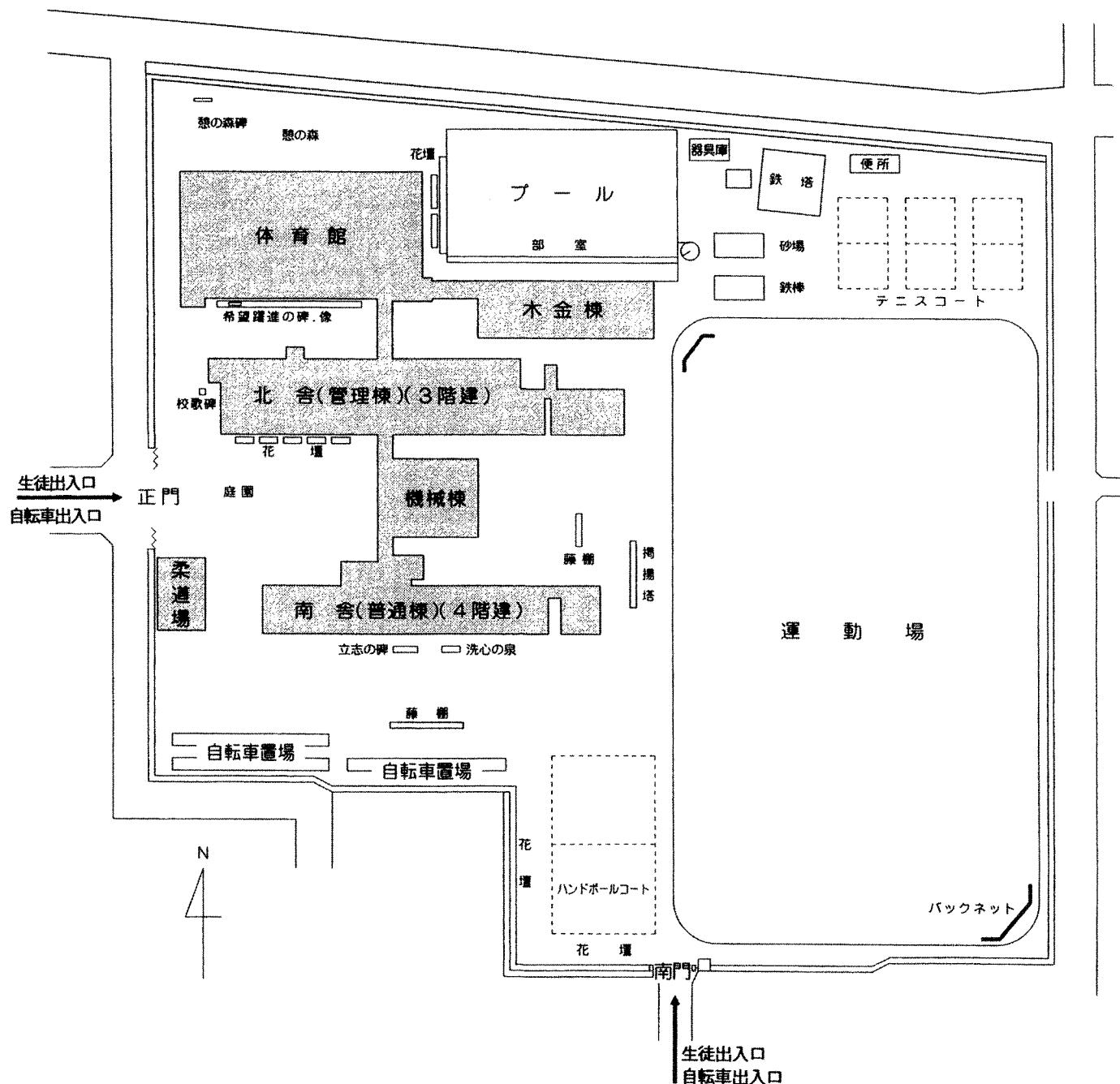
### ▶学校での一日の服装

- ・制服で登校する。
- ・朝部活では、体操服に着替える。
- ・学校生活は制服を基本とする。
- ・体育、掃除、必要に応じて美術・技術・家庭科は体操服に着替える。

# 校舎配置図

建物や教室を  
よく知って大切に使おう。

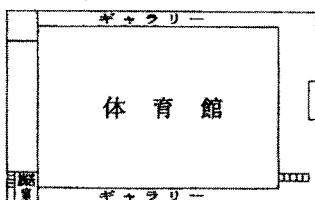
校地面積	34,473 m <sup>2</sup>
運動場面積	5,038 m <sup>2</sup>
校舎面積	7,666 m <sup>2</sup>
体育館面積	1,708 m <sup>2</sup>
プール面積	922 m <sup>2</sup>
普通教室	23教室
特別教室	12教室



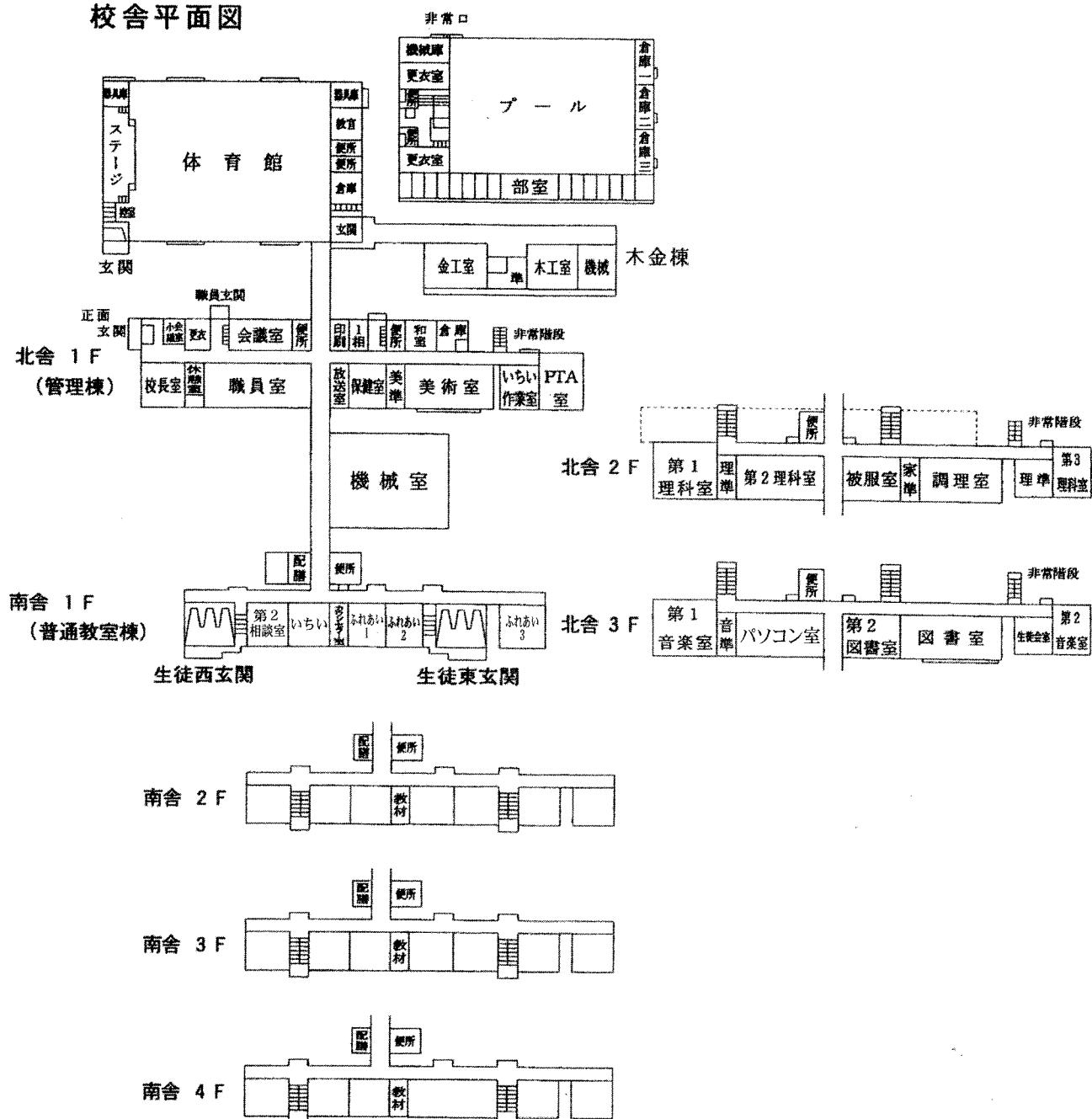
# 教室の配置図



体育館 2 F



校舎平面図



## 仲間と取り組み、自分や学級の宝を創りだそう。

### ▶行事に燃える。

行事は、学校生活での節目となります。学級の仲間や係・委員会で十分話し合い、目標を達成するためにはみんなで燃えあがって取り組もう。そのなかで、自分自身が成長し、学級の仲間との結びつきが高まる大きな契機にしよう。それは、大切な大切な思い出となります。自分や学級の宝を創りだすために、精一杯取り組もう。

### ▶主な年間の行事

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
行 事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式</li> <li>・入学式</li> <li>・諸健診 (～6月)</li> <li>・身体測定</li> <li>・家庭訪問</li> <li>・校外生徒会①</li> <li>・授業参観</li> <li>・学級懇談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力テスト</li> <li>・命を守る訓練</li> <li>・資源回収①</li> <li>・授業参観</li> <li>・P T A 総会</li> <li>・宿泊研修 郡上研修(1年) 篠島研修(2年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島・関西研修 (3年)</li> <li>・中間テスト</li> <li>・町あいさつ運動①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動 羽島ブロック 大会</li> <li>地区大会</li> <li>県大会</li> <li>・個人懇談</li> <li>・学年集会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動 東海大会 全国大会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校外生徒会②</li> <li>・期末テスト</li> <li>・スポーツ ステーション</li> <li>・資源回収②</li> <li>・生徒会選挙 (後期)</li> </ul>
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行 事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民運動会</li> <li>・高校一日入学 (3年)</li> <li>・職場体験(2年)</li> <li>・前期終業式</li> <li>・後期始業式</li> <li>・教育実習 (岐阜聖徳学園大学) (本校卒業生)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路懇談 (3年)</li> <li>・ふれあい講座</li> <li>・中間テスト</li> <li>・町あいさつ運動②</li> <li>・福祉体験 (1年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱 ステーション</li> <li>・郡駅伝競走 大会</li> <li>・個人懇談</li> <li>・新一年生 半日入学</li> <li>・学年集会</li> <li>・校外生徒会③</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実力テスト</li> <li>・期末テスト (3年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末テスト (1・2年)</li> <li>・3年生が語る会</li> <li>・1・2年授業参観</li> <li>・町民マラソン 大会</li> <li>・資源回収③</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業式</li> <li>・公立高校入試</li> <li>・生徒会選挙 (前期)</li> <li>・学年集会</li> <li>・終了式</li> <li>・離任式</li> </ul>

## 第二章

# 学習ガイド

# 学習内容と担当の先生

いろいろな先生と力いっぱい学習しよう。

	学習内容	先生の名前
教科	国語	
	社会	
	○数学	
	理科	
	音楽	
	○美術	
	○保健体育男子	
	○保健体育女子	
	○技術	
	○家庭科	
特別活動	○英語	
道徳	道徳	
特別活動	学級活動	
	○生徒会活動	
	○校外生徒会	
	学校行事	
総合的な学習		
その他	部活動	

○新しい名前にかわる教科

◎新しく学習する教科

校長	
教頭	
主幹	
教務主任	
生徒指導	
養護教諭	
事務主任	

## 学年の先生

学年主任	
1組担任	
2組担任	
3組担任	
4組担任	
5組担任	
6組担任	
7組担任	
専科	
専科	
専科	
専科	

## S C相談員先生

スクールカウンセラー	
スクール相談員	
相談室担当	

## 自分なりの考え方や表し方を大切にして、 仲間と共に学び合える生徒になろう。

### 中学校での学習

中学生になると、小学校での学習と変わることがいくつかあります。

- ・学習する教科により、教えてもらう先生が変わります。
- ・小学校にはなかった教科として、技術・家庭科があります。
- ・保健体育は、男女別で学習します。 算数→数学 家庭→技術・家庭科 外国語→英語  
教科の名前が変わります。  
図工 美術
- ・学期ごとに中間テストと期末テストがあります。

**毎日の学習の積み重ねが一番大切です。学習の心がまえをつくっていきましょう。**

#### 1. 積極的に学習に取り組むために

- ①3分前には着席し、学習の準備をしましょう。
- ②学習の目標をもって、授業に参加しましょう。
- ③話を聞く時は、話し手の方を向き、自分の考えと比べながら聴きましょう。
- ④進んで挙手をし、自分の考えを仲間に分かるように発表しましょう。
- ⑤宿題はその日のうちにやり終え、次の授業に臨みましょう。

#### 2. ノートを授業に役立てるために

- ①教科によりノートの形式が違うので、教科ごとのオリエンテーションが終わってからノートを購入しましょう。(入学前に購入する必要はありません。)
- ②ノートには、予習、自分の予想、仲間の考え、まとめ、復習等を書き込み、自分の宝物になるようなノートをつくりていきましょう。  
○国語…7mm方眼、5mm方眼(漢字) ○数学…5mm方眼  
○理科…8mm方眼 ○社会…5mm方眼 ○英語…4線、13段

#### 3. 学習用具について

- ①学習に必要な用具を確実に準備しておきましょう。  
シャープペンシル(鉛筆) 2~3本、黒ペン、赤ペン、ネームペン、消しゴム、定規、のり、はさみ、下じき
- ②筆記用具はシンプルで使いやすいものにしましょう。必要以上にはもってこないようにしましょう。  
※キャラクターや絵がついたものは、ふさわしくありません。入試などでは使用できません。

#### 4. 計画的に学習をして、テストに臨むために

- ①日頃から学習計画を立て、その計画にそって学習を進めましょう。
- ②提出物を期限内に提出できるように取り組みましょう。
- ③自主学習を行い、弱点を補強しましょう。

#### 5. 学校に置いていいってよい物

- 国語：国語便覧、書写の教科書、国語辞典 ○社会：地図帳、資料集(地理、歴史、公民)
  - 技術・家庭科：教科書、ファイル ○音楽：教科書、音楽ファイル、コーラスフェスティバル
  - 美術：教科書、美術資料、レタリング辞典 ○保健体育：教科書、ノート ○英語：ファイル
- ◆必要時のみ学校に置いていいってよい物
- 習字道具 ○木工道具 ○デザインセット ○彫刻刀 ○竹刀 ○裁縫道具 ○アルトリコーダー
- ※重い道具類は、一日に同時に、持ってきてたり持ち帰ったりすることがないように配慮します。

## 英語を使って、自分の伝えたいことを表現したり 相手の伝えたいことが何か理解したりする力をつけよう。

### ▶英語学習で付けたい力

#### ● 4つの技能

- ①相手の伝えたいことを理解するための「聞く」「読む」技能
- ②自分の伝えたいことを表現するための「話す」「書く」技能

#### ●コミュニケーション能力（人とかかわりあう力）

英語を用いて誰とでもルールやマナーを守ってかかわれる力

#### ●英語の基礎知識

単語・文法・文化について、日本と比較しながら違いを知り、知識を身に付ける。

### ▶英語の授業で大切にしたいこと

授業は基礎知識を学び、それを使えるように「技能」を身に付ける場です。仲間とかかわりあう活動を中心に行いコミュニケーション能力も伸ばします。

- ①間違いを恐れないでほしい。（日本語とは違う言葉だから、間違えても当然という気持ちで！）
- ②大きな声で英語を話そう、英語を読もう。（脳の中の言語を覚える部位を刺激しますよ！覚えやすくなります。）
- ③先生や仲間の話をしっかりと聴こう。（分かることが増えます。）
- ④間違いを恐れず英語でどんどん書いていこう。（間違いながら、正しい文が書けるようになります。）
- ⑤自分や仲間の発言を大切にしよう。（勇気を出して発表しよう。頑張る仲間を認め、自分の表現に活かせます。）

### ▶家庭学習で力を入れること

英語は技能教科といわれます。繰り返しの学習の中で確かな力が身に付いていきます。「聞く」「話す」「読む」「書く」ことを予習、授業、復習を習慣として行うことで英語が分かるようになります。

### ▶主な学習方法

- ①単語の意味、つづりを覚えよう。見なくても書けるようにしよう。
- ②教科書を声に出して読んだり、教科書本文をくり返し書いたりしよう。
- ③授業での学習内容をふり返り、基本文を書けるようにしよう。
- ④ワークを用いてポイントとなるところを確かめたり、テストにそなえたりしよう。

## 自分の課題をもち、仲間の考え方や姿からよさを学ぶようにしよう。

### ▶技術・家庭科の授業で大切にしたいこと

技術・家庭科では自分の課題をもち、学習する中で、次のような姿勢を大切にしていきましょう。

- ①素早く道具や材料を準備する。
- ②道具（工具・用具・機械・器具等）を正しく使う。
- ③安全に心がけて作業に取り組む。
- ④正確さ・確実さを意識して作業に取り組む。
- ⑤日常生活とかかわらせて考えをまとめ、発表する。
- ⑥仲間の考え方や姿からよさを見つける。
- ⑦協力して能率よく後片付けをする。

### ▶技術・家庭科で学習する内容

みなさんは、小学校で図工、家庭科を学習してきました。技術・家庭科の学習はその発展と考えればよいです。3年間で学習する内容は、次のようなことです。

#### 技　　術　　科

- 材料と加工……………材料に適した加工法を学ぶ
- エネルギー交換………エネルギーの交換方法や伝達方法を学ぶ
- 生物育成……………生物の育成に適する条件や育成環境を学ぶ
- 情報……………デジタル作品の設計・制作の仕方を学ぶ

#### 家　庭　科

- 生活の自立と衣食住
- 食生活についてと調理実習
- 生活と被服との関係についてと製作
- 住生活について
- 家族と家庭生活
- 幼児の保育
- 家族・家庭の役割
- 家庭経済(身近な消費活動)

### ▶技術・家庭科の学習をするにあたって準備するものはそのつど連絡しますが、おおよそ次のようなものが必要です。

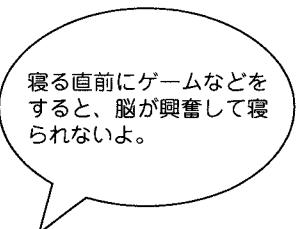
技術科では……………木工用具  
(学校で購入機会あり)

家庭科では……………縫製道具  
・エプロン、三角きん、マスク、ふきん

「確かな学力」を身に付けるためには、学校で学んだことを家で復習したり、練習したりすることが大切です。次のことがその効果を高めるためのポイントです。

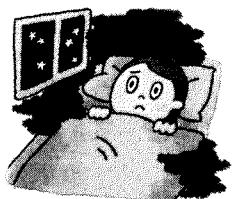
### 1. 生活のリズムづくりをする

- ・朝ごはんをしっかりと食べる。
- ・十分な睡眠時間をとる。
- ・睡眠の直前に、ゲームなどしない。
- ・テレビを見たり、ゲームをしたり、マンガを読んだりする時間を決める。



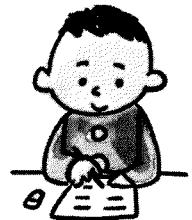
### 2. 机に向かう時間づくりをする

- ・部活動や塾などで忙しく過ごしていても、必ず机に向かう時間を設ける。
- ・学年 + 1 時間程度を目安に学習に取り組む。



### 3. 家で学習する環境づくりをする

- ・勉強中は携帯電話の電源を切る。
- ・インターネットやゲームはひかえる。
- ・机の上を整頓する。
- ・マンガや雑誌など勉強の邪魔になるものは、近くに置かない。



### 4. 教科における家庭学習の内容（例）

教科	分野	家庭学習の仕方
国語		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の文章を音読する。</li> <li>・スキルを使って書いて漢字練習する。</li> <li>・習った内容にそってワークや問題集に取り組む。</li> </ul>
社会	地理 歴史 公民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地名や地域の特色を白地図に書き入れて覚える。</li> <li>・年表を書いて、時代の移り変わりや流れを理解する。</li> <li>・政治や経済のしくみの図を写し、用語を書き入れて覚える。</li> <li>・ワークで問題演習に取り組み覚えるまでくり返す。</li> </ul>
数学		<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業でやった問題を紙に書きながらもう一度解く。</li> <li>・間違えたところを赤ペンで直し、もう一度解く。</li> <li>・学習したその日にワークや問題集に取り組む。</li> </ul>
理科		<ul style="list-style-type: none"> <li>・その日のノートに目を通し、学習した内容を確認する。</li> <li>・教科書に載っている用語や重要語句をノートに書いて覚える。</li> <li>・実験・観察の方法で大切な部分や足りない部分をノートに付け足したり、アンダーラインを引いたりする。</li> <li>・学習したその日にワークや問題集に取り組む。</li> </ul>
英語		<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本文を日本語に訳し、その日本語を見て英語に直す。（ノートを活用）</li> <li>・英単語を繰り返し書いて練習して覚える。（自主学習ノート）</li> <li>・教科書の本文を繰り返し、音読したり、日本語に訳したりする。</li> <li>・学習した内容にそって、ワークや問題集に取り組む。</li> </ul>

## 学級活動

- ・学級生活を楽しく、充実したものにするため、一人一人が願いをもって自分の役割を果たそう。
- ・学級の問題を解決するために、仲間の良さやがんばりを認め合い、全員が協力し、工夫していこう。

学校での生活は学級が中心です。学級生活を楽しくしてこそ、充実した毎日を過ごすことができるのです。

充実した毎日を過ごすためには、一人一人が集団の約束を守って、仲間の気持ちを大切にし、強い願いをもち自分の役割に責任をもって果たしていくことが必要です。そのために、学級で「学級目標」や「学級の組織」をつくり、活動していきます。

### 1. 学級目標

学校の教育目標、学年の目標をもとに、学級の仲間の願いを集めて、学級目標をつくります。この学級目標は、学級が1年間かけて実現する姿です。教室の前面に掲示し、学級目標を達成するために、常に立ち返り、一つ一つの活動を仲間と共に創り上げていきます。

〈学級目標の例〉	Best	<table border="0"><tr><td>Believe</td><td>仲間を信じる</td></tr><tr><td>Everyone</td><td>39人全員</td></tr><tr><td>Smile</td><td>笑顔で</td></tr><tr><td>Try</td><td>努力する</td></tr></table>	Believe	仲間を信じる	Everyone	39人全員	Smile	笑顔で	Try	努力する
Believe	仲間を信じる									
Everyone	39人全員									
Smile	笑顔で									
Try	努力する									

### 2. 学級の組織

学級の仲間一人一人が、学級の係を分担して受け持ります。一人一人の活動が、学級の活動にはなくてはならない大切なものです。

学級では、学習や生活において、互いに協力し、高め合うことができるよう班をつくります。

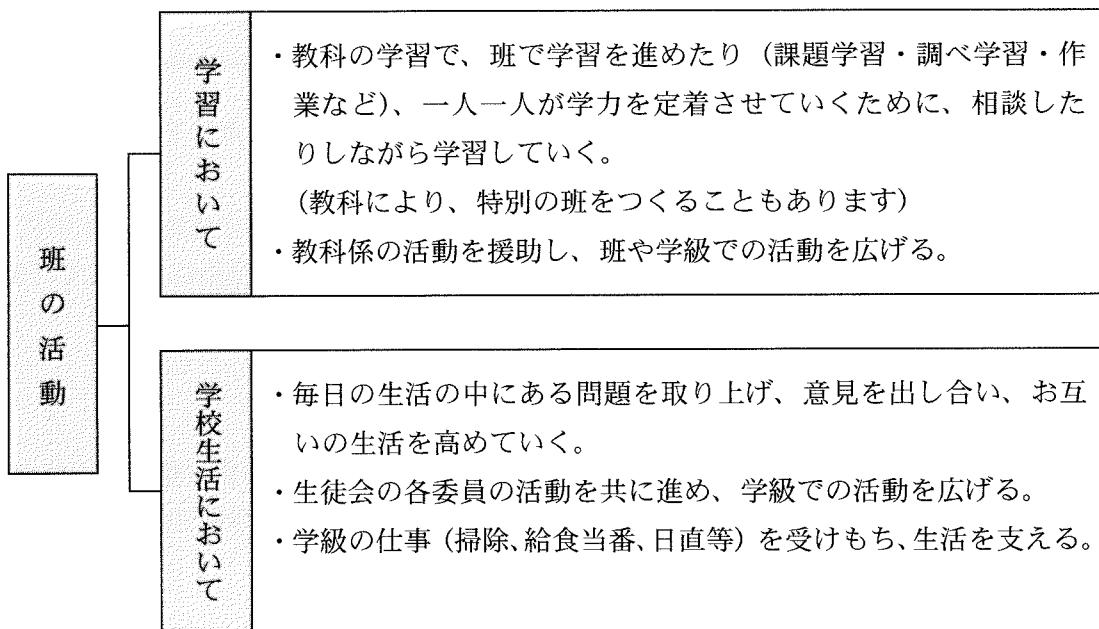
#### 〈学級の組織の例〉

学級執行部会	生徒会委員	教科係	学級諸係
議員(2名)			(例) 予定化配令
学級委員(2名)	〈9委員会〉	国語係 音楽係	係係係記
班長長(1名)	学習委員 給食委員 環境委員 生活委員 文化委員	数学係 美術係 理科係 技術係 社会係 家庭科係 英語係 道徳係	
班長長(5~6名)	保健委員 JRC委員 図書委員 広報委員	体育係(男子) 学活係 体育係(女子) 総合係	
		1人で2教科以上を兼ねることもある	

### 3. 班の活動

学級の組織が協力して活動していくために、班の活動が大切になってきます。1つの学級で、班の数は6つになります。

班での活動には、次の2つの活動があります。



班の活動には、中心となるべきリーダーが必要です。学校生活においての活動の中で、生徒会活動の中心となるのは委員会所属の人です。学習においての活動の中で、教科の活動の中心となるのは教科係の人です。また、班の活動を順調に進め、学級としての活動を盛り上げていくためには班長が必要になってきます。班員をまとめて活動することができた時、また課題を解決できた時、その歩みの中で、リーダーとしての充実感、満足感を味わうことができます。

### 4. 学級での会議（例）

- ・学級活動 ..... 学級委員・議員・班長長を中心に学級の問題を全員で話し合う。
- ・班会議 ..... 班長を中心に、班活動・班の問題を話し合う。
- ・学級執行部会 ..... 学級委員や班長を中心に、学級の活動・問題等の原案を話し合う。
- ・教科係会 ..... 学習委員や学習班長、教科係長を中心に、各教科の教科係が学習姿勢等について話し合う。
- ・学級議会 ..... 議員・各委員会の委員、教科係長を中心に、各月の活動について話し合う。

## 自分たちで考え、自分たちの手で、 楽しく充実した学校生活を築いていこう。

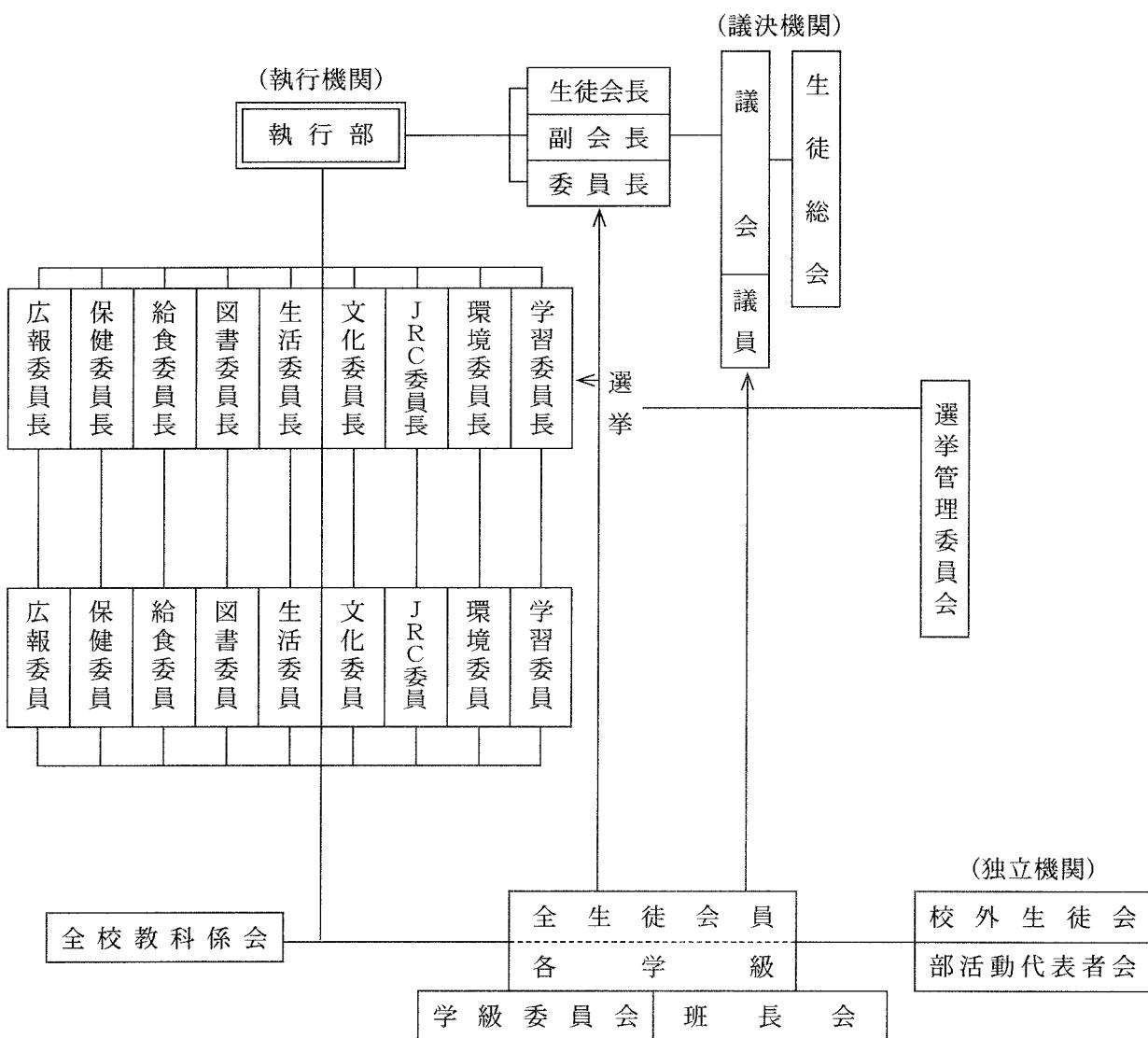
### 1. 生徒会活動の組織

岐南中の生徒全員で「岐南中学校生徒会」を作っています。そして下の組織図のような組織で活動を進めています。

#### 〈活動内容〉

楽しく充実した学校生活を、自分たちの力で築き上げるための日常活動、  
行事等の計画立案、そして運営をする。

#### 〈組織図〉



## 2. 委員会活動

「自分たちで考え、自分たちの手で楽しく充実した生活を築いていこう。」

生徒会執行部	全校的な活動、行事の企画・運営	生徒議会	議案の討議と議決 学級の取組の推進

委員会	活動の目的	活動内容例
学習	基本的な学習姿勢を定着させ、充実した授業を作るために活動していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の挨拶　・在籍確認</li> <li>・話し方、聞き方（目を見て話す、目で見て聞く）を考える</li> <li>・自分たちで創る学習づくり</li> </ul>
生活	私たちの生活が明るく規律正しく行われるように努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶運動　・休み時間の過ごし方の呼びかけ</li> <li>・時間を守る呼びかけ　・正しい身なりの呼びかけ</li> <li>・生活のきまりの徹底　・ポール当番</li> </ul>
環境	学校の環境整備や安全な生活ができるように努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除道具の管理と活用　・掃除交流の取組</li> <li>・大掃除の計画　・ゴミ回収</li> </ul>
文化	学校生活の中で合唱を中心とした文化的な活動を企画します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱の取組　・合唱交流会の企画</li> <li>・合唱コンクールや合唱ステーションの企画・運営</li> </ul>
JRC	身近な生活から国際的な視野までの福祉、奉仕のあり方を提案し、実行していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ボランティア活動の運営・実施</li> </ul>
給食	私たちの学校給食を楽しく行えるように活動していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三点着用の呼びかけ</li> <li>・10分着席、15分配膳、5分片付けの呼びかけ</li> <li>・能率のよい配膳活動への取組　・コンテナ当番</li> <li>・残菜を減らす活動への取組</li> </ul>
図書	私たちの読書生活の向上を図るために活動していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館利用の呼びかけ</li> <li>・昼休みの図書館開放の貸出し当番　・本の紹介</li> <li>・図書館の環境作り　・朝読書の取組</li> </ul>
保健	自己管理をし、健康的な学校生活が送れるように努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食中毒予防　・インフルエンザ予防の取組</li> <li>・メディアコントロール　・手洗い、消毒の徹底</li> <li>・ハンカチ持参の呼びかけ　・換気の呼びかけ</li> <li>・欠席調べ　・フッ化物洗口の呼びかけ</li> </ul>
広報	広報活動を通して、委員会活動や学校生活の活発化を目指していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、生徒会からの連絡放送</li> <li>・お昼の放送番組の製作</li> <li>・集会時のマイクセット等音響担当</li> </ul>

※全委員会が協力してスポーツステーション・合唱ステーションの企画・運営に取り組む。

## 同じ競技を通して、仲間とともに学び合い 心身をたくましく成長させていこう。

みなさんの先輩である2年生・3年生の人たちは、ほとんどの人がいずれかの部に所属しています。そして自分を鍛えるために、思いきり活動しています。それは、朝早く、岐南中学校へ来てみると、グラウンドをいろいろな部活の人が走り、汗を流している姿からわかると思います。みなさんも、自分の身体を鍛え、自分に挑戦して、自分の心身をたくましく成長させていきましょう。

### 1. 部活動の魅力

- ・自分の好きなものに、思いきりうちこめること。
- ・学級の仲間とはちがった、同じ部活動を選んだ仲間と活動できること。
- ・2年生・3年生といっしょに活動をするので、先輩とも仲よくなれ、学校生活の悩みごとなども相談できるようになること。
- ・郡や岐阜地区の中学校の同じ活動をしている人と交流ができるうえ、良い成績をあげれば県や東海地区、全国の中学生とも交流できること。
- ・部活動が充実してくると、生活にも張りが出て自然と学習にも身が入り実力がつきます。部活動の魅力をあげていけばきりがありません。それだけ部活動は学校生活で大切なものです。

### 2. 入部するにあたっての心がまえ

- ・よく調べたり、見学したり、いっしょに練習させてもらったりして、「この部なら自分にぴったりだし、まちがいなく3年間やれる」と自信をもって入部することが大切です。
- ・1年生は、体の発達途中ですから、どうしても基本技術や体力トレーニングが多くなります。「つまらない」といってやめたりせず、がんばって続けて、基本技術や体力をつけることがその後につながります。

### 3. 部活動に入部するまでの手順

岐南中学校では、3年間同じ部活動を続けていけるようにするために、次の手順で入部を決定していきます。

- ①入学後、部活オリエンテーションをもとにいろいろな部を見学する。
- ②見学後、仮入部して活動する。一定期間内で入部希望を考える部（複数可）へ仮入部をし、入部する部活動を決定する。
- ③仮入部期間終了後、入部希望調査に回答する。
- ④その後、入部届けを提出して、本入部する。

4. 部活動の種類・活動場所

No.	部 名	活動場所	No.	部 名	活動場所
1	野球 (男)	グラウンド (南)	9	バスケットボール (男・女)	体育館
2	サッカー (男・女)	グラウンド	10	卓球 (男・女)	体育館
3	ソフトボール (女)	グラウンド (北)	11	バドミントン (男・女)	体育館
4	陸上 (男・女)	グラウンド	12	美術 (男・女)	美術室
5	ソフトテニス (男・女)	テニスコート	13	吹奏楽 (男・女)	第1音楽室
6	ハンドボール (男)	ハンドボールコート	14	科学 (男・女)	パソコン室
7	剣道 (男・女)	体育館			
8	バレーボール (男・女)	体育館			

5. 部活動終了時刻、最終下校時刻

月	終了	下校	月	終了	下校	月	終了	下校
4	17:15	17:30	8	17:30	17:45	12		16:10
5	17:30	17:45	9	17:30	17:45	1		16:10
6	18:00	18:15	10	16:45	17:00	2	16:45	17:00
7	18:00	18:15	11	16:30	16:40	3	16:15	17:30

※南舎（普通教室棟）は16時30分にカギがかかります。16時30分以降まで活動があるときは、下靴や鞄などを活動場所へ持っていきます。

## 生徒の希望がこもった 10,000 冊あまりの本と 図書館があなたを待っています。

### 1. 図書館の利用の仕方

- ・学習を助けたり、わからない課題を解決したりしていく場合に、図書館を利用しよう。
- ・自分の趣味を深めたり関心を伸ばしたりしていくために、図書館を利用しよう。

### 2. 図書館の開館

できるだけ多くのみなさんに、図書館を利用してもらうために、毎日図書館は開館しています。マナーを守って、利用しましょう。

◎ 開館……… 9：30～16：00

### 3. 本の借り方、返し方

#### ○借り方（1回に借りられる本は2冊で、期間は1週間）

- ①自分の読みたい（借りたい）本を書架から取る。
- ②学級ごとに保管してある個人カードに、本の名前を記入する。
- ③個人カードのバーコードと本のバーコードを入力する。 ⇒ 図書委員に貸し出しの処理をしてもらう。
- ④本を持ち帰る。

#### ○返し方

- ①本のバーコードを入力する。 ⇒ 図書委員に返却の処理をしてもらう。

- ②本をカートに返す。

※バーコードのある個人カードは3年間使用するものです。大切に使用してください。

※バーコード入力は基本的に図書館司書、もしくは図書委員が行います。

### 4. 各コーナーの紹介

#### ○第1図書館………各種の図書

- ・読書コーナー
- ・新聞コーナー（当月分の岐阜新聞）

#### ○第2図書館………学習コーナー

- ・辞書コーナー（国語辞典などの各種辞書）
- ・新聞コーナー（過去1年分の岐阜新聞）

### 5. 毎日朝読書を行っています。基本的に図書館で借りた本を読みます。前日までに借りにいき準備をしましょう。

## 第三章

# 生活ガイド

## 掃除・給食

- ・時間を上手に使って、心をこめた掃除をしよう。
- ・クラスで協力して配膳をし、楽しく食事をしよう。

### ▶掃除時間は、15分間

岐南中の掃除の時間は、班の仲間とともに、心を磨きあうことを大切にしています。

掃除は、班の仲間が全員そろって黙想をしてから始めます。

掃除終了2分前の放送で道具を片付け、反省会とあいさつをして終了します。

#### 掃除で大切にしている5つの重点

- ①掃除開始の1分前から掃除場所の廊下で静かに黙想し、チャイムと同時に掃除を始める。
- ②班長の指示にしたがい、班の仲間と協力して、自分の分担に責任をもって活動します。
- ③活動中は黙って掃除をします。
- ④教室や廊下の床を、ぞうきんで何度もふいてぴかぴかにします。
- ⑤分担が終わっても、時間内は、みつけ掃除をします。

### ▶給食時間は、35分間

配膳  
(15分間)

- ・当番以外の生徒は、手洗い消毒をし、班の隊型にして、席に着く。  
【10分着席】
- ・当番は配膳台の上をふき、白衣・マスク・帽子を正しくつけて手洗い、消毒をし、配膳室へ食器等を取りに行き、配膳する。  
【15分配膳】

食事  
(20分間)

- ・全員で「いただきます」をして、楽しく食べる。
- ・連絡・放送がかかったら、静かに聞けるようにする。
- ・全員そろって「ごちそうさまでした」をする。

後片付け  
(5分間)

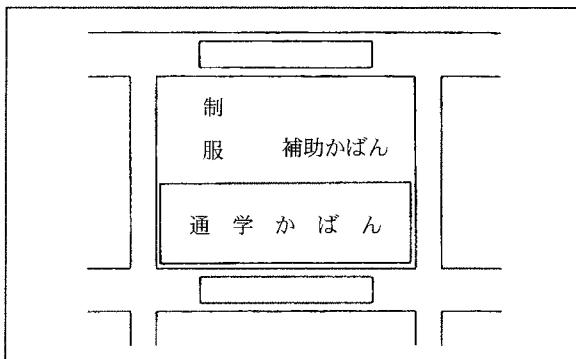
- ・食器をきれいにそろえて返す。
  - ・当番は食器や食缶を配膳室に、もと通りに返す。
  - ・当番は配膳台の上をふく。
- 【5分片付け】

※当番は金曜日（週末）に白衣、帽子を持ち帰り、洗ってくる。

洗った後、アイロンをかけて持つて来る。

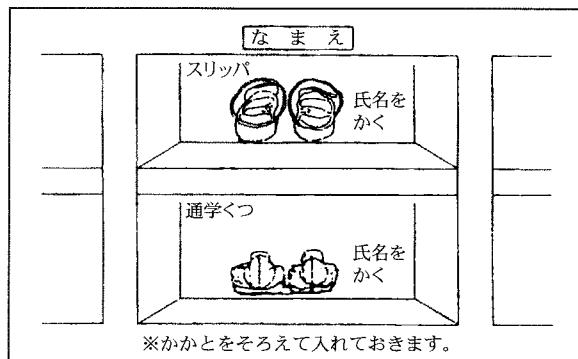
## 持ち物すべてに、自分の名前をはっきり書くようにしよう。

### 1. ロッカーの使い方



- ・ロッカーには通学かばんと補助かばんを入れる。
- ・個人の机に物をかけると、机の間がせまくなるので、かばん等はかけない。

### 2. くつ箱の使い方



- ・くつ箱は二段になっている。上の段にはスリッパを、下の段には通学くつを入れる。
- ・玄関に入る前に、玄関マットで、土などをぬぐってから入る。
- ・靴のかかとは絶対にふまない。
- ・スリッパは上面に、通学くつはかかとのよく見えるところに（図を参照のこと）記名をする。
- ・体育館シューズにも記名をする。

### 3. かさ立ての使い方

- ・雨の日、持ってきたかさは、雨を玄関でよく払い、各学級毎のかさ立てにきちんと立てておく。  
(持ってきたかさは、帰りに必ず持って帰る。)

## 校外生徒会活動

岐南中学校の生徒全員で校外の生徒会をつくり、安全で秩序正しい生活ができるよう自分達の住んでいる地区の活動をしましょう。

### 1. 主な活動

- ・地区の人と気持ちのよい“あいさつ”を進んで交わせるようにしましょう。
- ・地区での正しい自転車の乗り方、安全な生活に努めましょう。
- ・地区の行事などにボランティアとして進んで参加しましょう。(自治会の夏祭り、町民運動会、自治会の防災訓練、もちつき大会、敬老の日敬老ボランティア等)
- ・年3回の資源回収に積極的に参加しましょう。

### 2. 組織

- ・各地区ごとに組織し、地区長と学年代表を選出します。
- ・地区長は、PTA町内代表の方や、自治会長さんと連絡をとって活動を進めます。

### 3. 地区分け

	地区名		地区名		地区名		地区名
1	平島東	10	須賀	19	北組	28	徳田2
2	平島西	11	本郷	20	東組	29	徳田3
3	野中北	12	木瀬	21	中山	30	徳田4
4	野中南	13	南屋敷	22	大山	31	徳田5
5	若宮地	14	上印食北	23	みやまち北	32	石原瀬
6	伏屋1	15	上印食中	24	みやまち南	33	薬師寺1、2
7	伏屋2	16	上印食南	25	川手畠		
8	伏屋3	17	中食東	26	江尻		
9	伏屋4	18	中食西	27	徳田1		

※校外生徒会員数によっては、合同で活動する地区もあります。

## 登下校は、交通ルールを守り、安全に心がけよう。

1. 通学路は最終ページの通学路図（赤線：徒步通学路、緑線：自転車通学路）のようです。

### 2. 登下校

- 登下校は通学路を通り、交通ルールを守って安全の確保に努めましょう。
- 8時10分までには教室に入り、カバンを片づけ、席につきましょう。

### 3. 自転車通学について

- 学校の指定した地域から通学する生徒、及び病気などの特別な理由のある生徒は許可を受けて自転車通学をすることができます。

#### ・通学用の自転車の条件

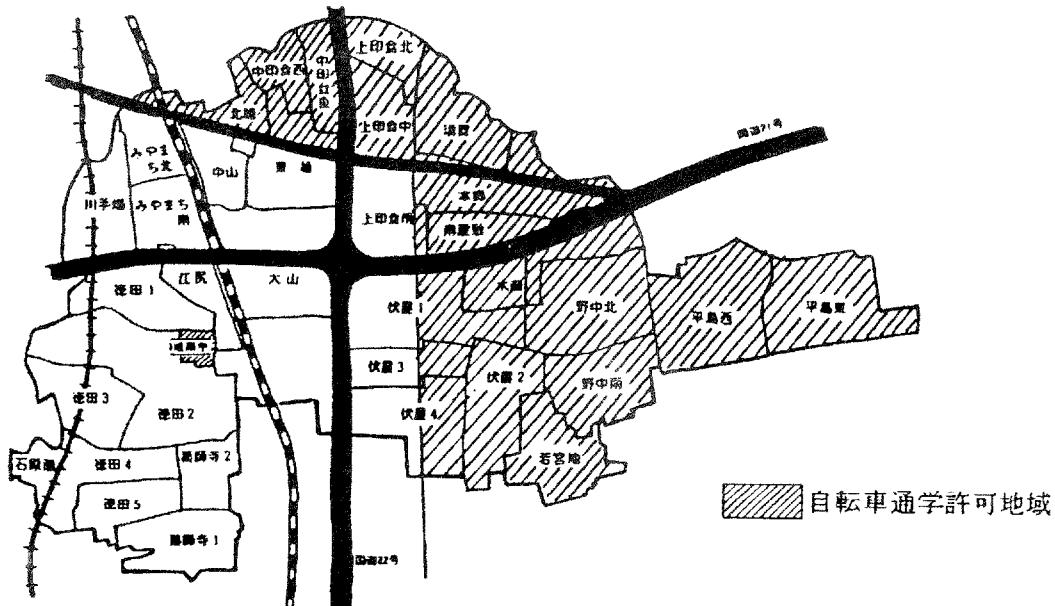
- 自転車保険へ加入すること。 ○サドルにまたがって両足のかかとが同時に地面につく高さであること。
- ライト、鍵がついているもの。 ○常に点検、整備ができているもの。(年に1回は定期点検を受けましょう)
- 荷台がついているもの。 ○防犯登録をし、学校に届けたもの。
- ドロップハンドルや変形ハンドル、うしろの変形荷台でないもの。

#### ・乗車するときの規則

- 許可のシールを付けること。 ○ヘルメットを着用すること。(あごひもをしめること)
- 雨天のときは、必ず雨合羽を着用し、傘さし運転をしないこと。(学校に着いたら、雨合羽は自転車にかけておくこと)
- 自転車置き場に置くときは必ず鍵をかけておくこと。
- カバンをうしろの荷台にくくりつける。
- 道幅いっぱいに広がって走らない。(一列で走る)

※上記の約束が守れない場合は、イエローカードが発行され、それでも改善しない場合はレッドカードが発行され、一定期間の自転車通学禁止となる。

### 4. 自転車通学を認める区域



## 中学生としての身だしなみを整えよう。

### 1. 服装と所持品について

- ①通学服 男子
  - ・黒の標準学生服とする。
  - ・夏季は、白のカッターシャツを着用する。
- 女子
  - ・濃紺のセーラー服で、白の襟カバー、胸あて付きとし、リボンは黒とする。
  - ・スカートは、濃紺、ひだは24本程度のものとする。
  - ・夏季は、白のカッターシャツを着用する。
- ②ジャージ上下
  - ・学校指定のものとする。
- ③靴下
  - ・白色を基調としたもの。ワンポイントはよい。ライン入りは着用しない。くるぶしソックス可。
  - ・女子で冬季、防寒が必要な生徒は肌色のストッキングを着用してもよい。ただし、靴下も着用するものとする。
- ④靴
  - ・白色で、体育に使用できる運動靴とする。(くつひもは白)
  - ・体育館シューズ、上ばき用スリッパは学年色のある学校指定のものとする。
- ⑤カッターシャツ
  - ・白のカッターシャツとする。
  - (開襟シャツやボタンダウンのシャツは禁止。また極端に丈の短いシャツも禁止)
- ⑥通学鞄
  - ・第一鞄 黒の両肩かけ鞄とする。(名前を外側に明記)
  - ・補助鞄 男女とも紺とする。
- ⑦防寒具
  - ・寒いときには、白、黒、紺、ベージュ、灰、茶を基調としたセーター・カーディガン・インナーを着用してもよい。(袖、襟から極端に出ないもの。ネックウォーマーも可)
  - ・マフラーは不可
  - ・冬季、防寒のために各部のウインドブレーカー(上下)を着用してもよい。ウインドブレーカーのない部活、部活に入っていない生徒は、各自で購入したウインドブレーカー(上下)を着用してもよい。
  - ・手袋は、5本指のあるものとする。
- ⑧頭髪
  - ・学習や運動にさしつかえない中学生らしい清潔感ある頭髪とする。
  - (染髪はしない。整髪料をつけない。など)
  - ・肩より長い場合はヘアゴム(黒、紺)でまとめる。
- ⑨その他
  - ・所持品には氏名を明記する。
  - ・学習に不要なものは、学校に持参しない。
  - ※(携帯端末機・ライター・ナイフ等危険物・キー ホルダーなど)

### 2. 標準学生服の購入にあたって

- ①学生服
  - ・両横のポケットラインが水平のもの。
  - ・裏地は地味な無地のもの。

- ・袖口はストレートのもの。
- ・上着丈・衿の高さなどが、極端に長かったり短かかったりしているものは不可。
- ・ボタン・裏ボタンに余計な飾りのないもの。

#### ②学生ズボン

- ・ノータックのもの。
- ・ズボンの型は、自然なストレート型（据巾 22～24cm）のもの。
- ・腰の型は「帯付き」とし、ベルト通しがズボンの最上段に付けてある（×印に付けてあるものは不可）もの。
- ・ポケットは、飾りのないもの。

#### ③セーラー服

- ・リボンは黒色のもの。
- ・上着丈は、ウエストラインがかくれる長さのもの。
- ・裏などに刺繡が入っていないもの。

#### ④スカート

- ・ひだの数は、24本程度のもの。
- ・長さは、膝がかくれる程度のもの。（折ったり、切ったりして、丈を短くしない）

### 3. 名札の付け方について

岐南中学校の名札は、プラスチックの長方形で、学年色の台布に縫い付ける。

- ・台布は、四隅を学生服やセーラー服に縫い付けるか、ホックどめ・安全ピンどめにしてもよい。
- ・夏季用カッターシャツも安全ピンどめにしてもよい。

### 4. 体育の服装について

①男女とも白の体操シャツ。

②男女とも紺色で無地のハーフパンツ。

③水泳着と帽子

- ・男子は、黒、紺の無地のスパッツ型の水着。
- ・女子は、黒、紺の無地の上下分かれているセパレートの水着も可。

④運動靴

- ・白色の運動靴。くつひもは白とする。
- ・体育館シューズ、上ばき用スリッパは学年色とする。（学校指定）

⑤体操服の下は、白を基調とした華美でないもの。（袖・襟から出ないもの）

※冬場のインナーは除く。

### 5. ジャージの購入にあたって

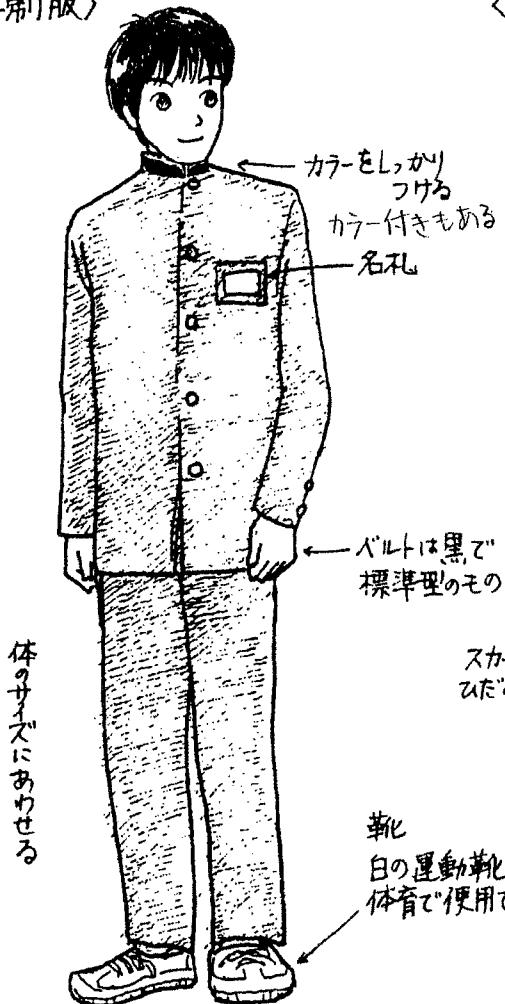
体育用のジャージの上着に校章と学校名（全学年とも白色）をプリントし、氏名（名字、全員白色）の刺繡を入れます。購入（注文）にあたっては次の点を配慮して下さい。

- ①刺繡を入れるために、早めに注文してください。
- ②身体のサイズに合ったものを注文してください。

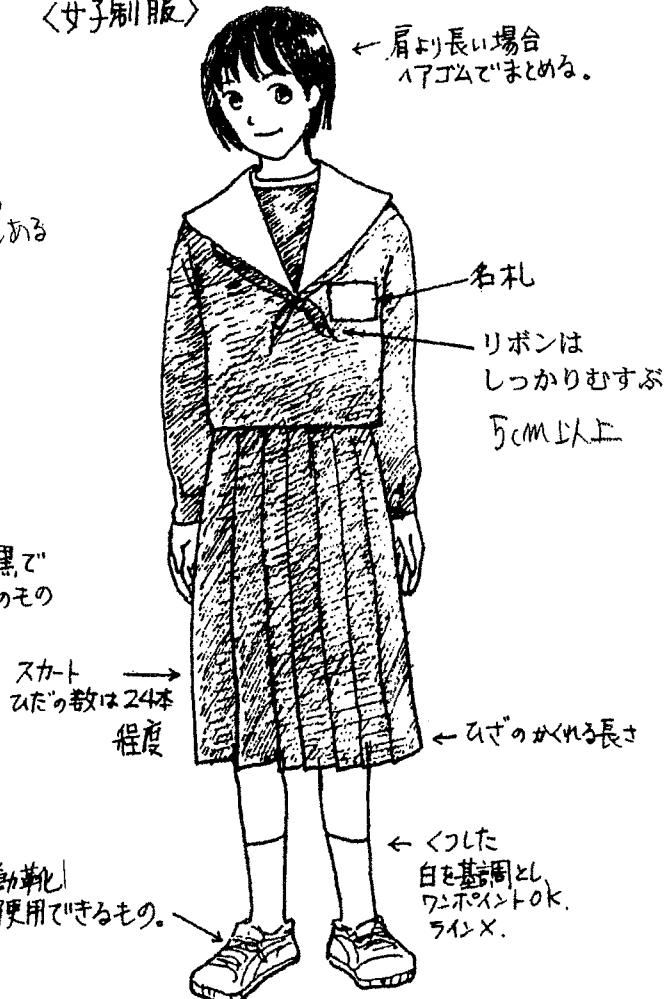
※ハーフパンツ、白の体操シャツ等に縫い付ける布の名札は、氏名を印刷するために、入学時に学校で一括して注文して配布します。

# 正しい身なり

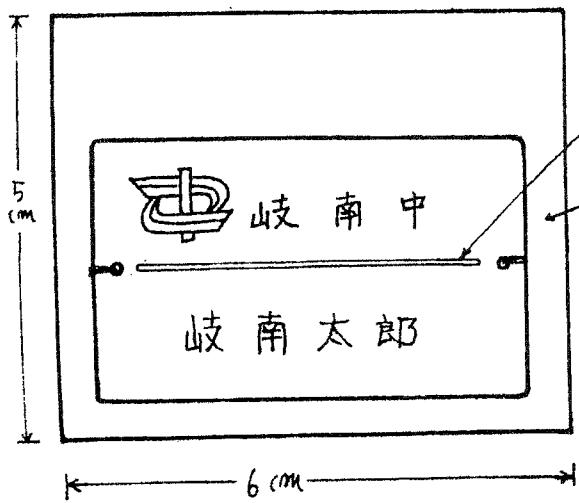
〈男子制服〉



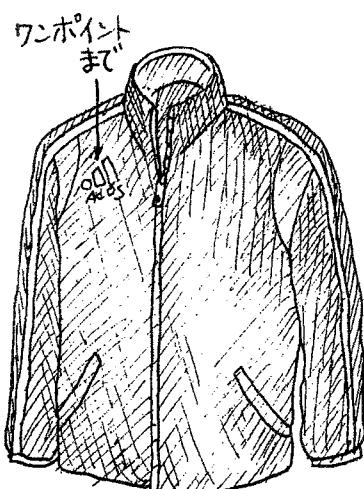
〈女子制服〉



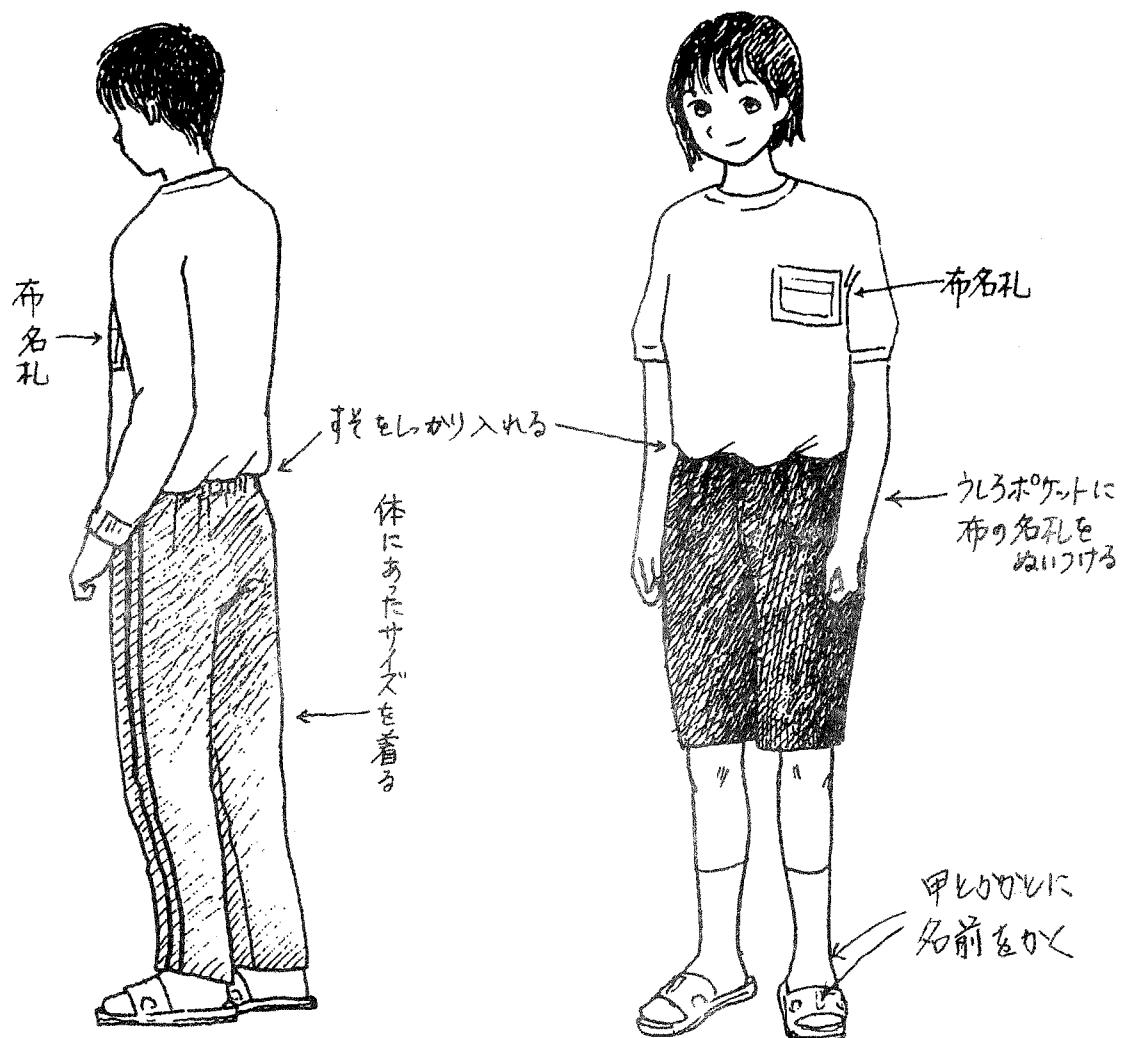
〈名札のサイズ〉



〈ウインドブレーカー〉



- ・ロゴが大きくなっているものX
- ・パーカーX
- ・ダウンX



# 学校指定物品などの購入について

## 1. 個々で購入するもの

	品 名	参考価格	備 考
学校指定のもの	ヘルメット(耳あてなし)	3,980円	自転車通学者でない生徒についても、家庭で自転車に乗る時、部活に参加する時等に必要となる。
	通 学 か ば ん	8,180円～	黒色・両肩かけ。
	補助かばん サブバッグ	3,380円～	紺色
	体育用ジャージ上S～LL (ネーム入り)	5,280円～	名字の刺繡を入れる。
	体育用ジャージ下S～LL	4,700円～	
	上ばき用スリッパ	1,780円	学年色(新一年は青色)
	体 育 館 シ ュ ー ズ	2,930円	ひもあり・学年色(新一年は青色)(袋付き)
規定に合つていればよいもの	シ ュ ー ズ 袋(青)	330円	
	雨 合 羽	5,150円～	
	男子学生服上着(標準体)	26,300円～	上下セット
	男 子 学 生 服 ズ ボン	7,300円～	夏用もあり、5,850円～
	女子セーラー服(標準体)	27,860円～	上下セット
	女 子 ス カ ー ト	14,550円～	夏用もあり、11,800円～
	白体操シャツ(長袖S～LL)	2,780円	布の名札を縫いつける
	白体操シャツ(半袖S～LL)	2,350円	布の名札を縫いつける
	ハーフパンツ(男女同じ)	2,480円	紺色で無地のもの、布の名札を縫いつける
	通 学 用 靴	3,685円～	白の運動靴・体育時に適するもの 色のライン×
	水泳着(男子用・女子用)	男 1,920円～ 女 3,300円～	男女とも黒または紺色 女子はセパレートタイプ可
	水 泳 帽 子	605円～	学年色(新一年は青色)

## 2. 年度始めに学校で一括購入するもの

名 札	560円	紛失した時などは、個々に購入する。
体 操 シ ャ ツ 用 布 名 札	1枚 130円	8枚配布。紛失した時などは、個々に購入する。

- ・悩みや不安がある時は先生に相談しよう。
- ・保健室を正しく利用して、自分の健康に気をつけよう。

何か不安や悩みがあるときは、

- ・学級担任の先生や学年の先生がいつでも相談にのります。また、相談室・保健室の先生やスクールカウンセラーの先生が相談にのってくれます。
- ・ゆっくり話せるカウンセラー室もあります。
- ・定期的にアンケートに答える時間があります。教育相談週間には、担任の先生や相談したい先生といろいろなこと（学習・生活・仲間 等）について相談します。

## 一人で悩まず、先生に相談して解決ていきましょう。

### こんなときは相談してみよう

- 友達にいやなことを言われて、とても気になる。
- 部活動で一生けん命やっているが、うまくいかない。
- 班や学級でがんばっているのに、仲間がわかつてくれない。
- 最近やる気がでない。何をやっても、すぐいやになってしまふ。
- 自分のことを親がわかつてくれない。
- 家で学習しようとしても集中できない。など……

## 保 健 室

- ・健康診断、健康相談、救急処置など傷病者への対応や、心と体の健康について振り返り考える場です。ルールを守って正しく利用しましょう。

### \* 保健室の利用の仕方 \*

- ①からだや健康について知りたい時や相談したい時に利用します。
    - ・保健室を利用する時は、緊急な場合を除いて、保健室利用カードに記入し、必ず担任の先生や教科担任の先生に許可をもらいます。
    - ・けがをした時や病気の時は、症状をわかりやすく伝えましょう。
  - ②学校でけがをした時の応急処置をします。
    - ・あくまでも応急処置です。必要な場合は、病院へ行きましょう。
    - ・飲み薬は、ありません。病院で自分にあった薬をもらいましょう。
    - ・継続的なケガの手当では行いません。
  - ③保健室での休養は1時間までです。
    - ・回復の見込みがない場合は、家の人に連絡をして早退します。
    - ・家庭でゆっくり休養したり、病院で診てもらったりしましょう。
- ※手当を受けたり、休養したりした時は、家の人に話しましょう。
- ※急な病気やけがの時に連絡ができるように、家の人の連絡先がいつも分かるようにしておきましょう。緊急連絡先の変更がある場合は、すぐに担任へ連絡してください。

# 生徒会会則

## 第1章 名 称

第1条 本会は岐南中学校生徒会といいます。

## 第2章 目 的

第2条 私たちはお互いに人格と自由を尊び、楽しく充実した学校生活を築くために進んで活動します。

## 第3章 会 員

第3条 本校生徒は全員本会の会員です。

第4条 本会を運営していく権利は会員にあります。会員はそれにともなう義務と責任をもちます。

第5条 本会の会員は選挙権、被選挙権、及び一般投票権をもっており、誰もこの権利をさまたげることはできません。

## 第4章 議決機関

第6条 生徒総会は第2章の目的を達するため、重大な問題について話し合います。

第7条 生徒総会は全会員の4分の3以上の出席により成り立ちます。

第8条 生徒総会は全会員の3分の2以上の賛成で決めることができます。

第9条 生徒総会は会長が議会にはかって招集し、議長は議會議長がつとめます。

第10条 生徒議会は細則で定められた方法で選出された議員によって構成されます。

第11条 生徒議会は総議員の3分の2以上の出席により成り立ちます。

第12条 生徒議会は第2章の目的を達するために、いろいろなことを決めます。

第13条 生徒議会は出席議員の過半数の賛成で決めることができます。

第14条 生徒議会は生徒会長が招集し、議事は議會議長がすすめます。

第15条 議員の4分の1以上の要求があるときは、生徒会長は生徒議会を招集しなければなりません。

## 第5章 執行機関

第16条 全会員から選ばれ、生徒会を全会員に代わって運営していきます。

第17条 生徒会長は生徒会の仕事を執行する権利と責任をもっています。

第18条 執行機関としてつぎの機関を設けます。

(1)生活委員会 (2)環境委員会 (3)文化委員会 (4)JRC委員会

(5)給食委員会 (6)図書委員会 (7)保健委員会 (8)広報委員会

(9)学習委員会

第19条 各委員長は生徒会長から指名されそれぞれの仕事を執行していく権利と責任をもちます。

## 第6章 独立機関

第20条 生徒会をよりよくするために、校外生徒会、部活動代表者会、学級委員会は連携をとり活動します。

## 第7章 財 政

第21条 生徒会の財源は、生徒会費とその他の収入によってまかなわれます。

第22条 生徒会の予算及び決算は議会の承認を必要とします。

第23条 生徒会の会計及び備品の監査は各期末の議会によって行われます。

## 第8章 選 挙

第24条 生徒会で行われる選挙は、すべて選挙管理委員会で決めたとおりにおこないます。

第25条 選挙管理委員会は、前期・後期に立候補し、議会の承認を得てつくられます。

## 第9章 アドバイザー

第26条 アドバイザーとは、例えば各学年の主任や前生徒会役員等の事です。アドバイザーは、生徒会をよりよくするために助言します。

## 第10章 最高決定

第27条 校長先生は、生徒会のどんな問題に対しても最終承認されます。

## 第11章 役員の任期

第28条 役員の任期は1期間とし、期間は次のとおりです。

前期 4月1日～10月15日まで

後期 10月16日～翌年の3月31日まで 日付は管理規則による

## 第12章 改 正

第29条 本会則の改正は総議員の3分の2以上の賛成を得て全会員に提案し、その3分の2以上の賛成によって決められます。

## 第13章 細 则

第30条 本会則でおこなうことについては、すべて細則に定めます。

第31条 すべての細則は議会で承認されなければ実行できません。細則の修正についても同様とします。

## 附 則

第1条 本会則は1973年11月3日より有効です。

第2条 一部改定(平成10.10.1)

◎細則は別記

第25条、26条 一部改訂(平成16.2.9)

# 生徒会運営細則

昭和48年11月3日施行

この細則は会則第13章に基づく細則であります。

## 第1節 役 員

第1条 生徒会長は生徒会運営のいっさいの責任をもちます。

第2条 生徒会長は各委員会の活動を見守ります。

第3条 生徒会長は生徒会いっさいの財産を管理します。

第4条 生徒会長は議会に原案を提出します。

第5条 執行部員は生徒会長を助け、会長不在のときはその任務を代行します。

第6条 執行部員は対外関係の仕事と事務的な仕事をします。

## 第2節 執行委員会

第10条 生徒会執行委員会は生徒会運営上重要なことを相談します。

第11条 生徒会執行委員会は生徒会長が招集します。

第12条 執行委員会のメンバーは生徒会長、副会長及び執行機関の各委員長によって構成されます。

## 第3節 解 職

第13条 役員は議長の発案により、議会で議員の3分の2以上の賛成があり、次に全生徒会員の3分の2以上の要求があった場合は辞任しなければなりません。

## 第4節 辞 職

第14条 執行委員は病気などの一身上の都合でその責任が果たされないと認められた場合、辞任することができます。この認定は関係機関のアドバイザーがし、その後には原則として副がなります。

## 第5節 執行機関

第15条 各局・委員会は次のような目的と活動内容をもらいます。

〈生活委員会〉

目的…私達の生活が明るく規律正しくおこなわれるためにおかれます。

活動…生徒心得の啓蒙活動の中心機関として活動します。あいさつの推進、時間行動の遵守の中心となり活動します。

〈環境委員会〉

目的…学校の環境整備全般、安全生活の管理のためにおかれます。

活動…生徒の自主管理のもと、清掃活動・学校美化の中心となり活動します。

校内の安全な生活の維持の中心となり活動します。

〈文化委員会〉

目的…学校生活の中での文化的な企画、運営するためにおかれます。

活動…生徒会員の教養、楽しさを創り上げる企画をし、全校的な視野で高めていく活動をします。

〈JRC委員会〉

目的…身近な生活から国際的な視野までの福祉、奉仕のあり方を提案し、実行していくためにおかれます。

活動…JRC活動の意義を全校的に理解させていきます。

具体的的なJRC活動の推進をしていきます。

〈給食委員会〉

目的…給食委員会はわたしたちの学校給食を楽しくおこなうためにおかれます。

活動…食生活についての知識を広め、偏食をなくし、運搬、配膳、あとしまつ等について話し合い、改善につとめます。

〈図書委員会〉

目的…図書委員会はわたしたちの読書生活の向上をはかるためにおかれます。

活動…図書の紹介につとめ、図書館の効果的な利用の推進をします。

〈保健委員会〉

目的…私たちの保健及び安全に関する活動を行なうためにおかれます。

活動…日常生活の健康に関する活動や、時期に応じた体に関する啓蒙活動を行ないます。

〈広報委員会〉

目的…学校の放送活動と新聞を通して学校生活全般が円滑かつ活発におこなわれるためにおかれます。

活動…学校、生徒会からの伝達、お昼の放送番組の制作を通して、学校生活を円滑にする活動をします。

〈学習委員会〉

目的…基本的な学習姿勢を定着させ、充実した授業を作るため活動しています。

活動…3分前着席、挨拶、話しかけ方など、全校体制で取り組みを行ないます。

第16条 各委員会のメンバーは各学級より、1名選出します。

## 第6節 独立機関

第18条 独立機関として校外生徒会、部活動代表者会、学級委員会があります。

第19条 独立機関はそれぞれ次のような目的、活動内容をもらいます。

〈校外生徒会〉

目的…校外生徒会は地域ごとに安全で秩序正しい校外生活ができるためにおかれます。

活動…地域の生活組織体をつくり、よりよい暮らしや奉仕活動などの建設的な生活をするための企画、運営をします。

## （部活動代表者会）

目的…部活動代表者会は顧問と部長とで組織され、わたしたちの部活動が円滑かつ活発におこなわれるためにおかれます。  
活動…部の運営や企画について、部間で交流。調整をおこないます。

（学級委員会）  
目的…学級委員会は各学年、各学級の問題を審議し、各学年の活動を充実するためにおかれます。  
活動…各クラスの活動状況を交換し、必要に応じて各学年ごとの活動をおこないます。

## 附 則

- 第1条 この細則は、岐南中学校生徒会会則を施行する日（昭 48.11.3）からこれを施行する。  
第2条 一部改定（平 10.10.1）  
第16条 一部改訂（平 13.4.1）  
第5、10、13、16条 一部改訂（平 16.2.9）  
第7、8、17条 削除（平 23.1.28） 第6、9、12、15、16条 一部改訂（平 23.1.28）

## 生徒会選挙細則

この細則は会則第13章に基づく第8章の細則です。

### 第1節 目的

第1条 選挙管理委員会は、選挙活動が公正かつ秩序正しくおこなわれるためにおかれます。

### 第2節 選挙管理委員会

第2条 選挙管理委員会は各クラス1名ずつの委員によって作られます。  
第3条 選挙管理委員会は各期末において立候補し、議会の承認を得てなります。  
第4条 選挙管理委員長は委員の互選によって決まります。  
第5条 選挙管理委員会の事務は生徒会室においてとります。  
第6条 選挙管理委員会は次の原則に基づいて活動します。

- (1)選挙管理委員はその管理する選挙におこなわれる選挙運動に活動することはできません。  
(2)選挙に関する事務活動は選挙のおこなわれる20日以前から始めます。

### 第3節 選挙事務

第7条 選挙管理委員会の取りおこなう仕事は次のとおりです。

- (1)選挙期日の決定 (2)候補者の受付  
(3)立候補者の資格認定 (4)選挙人名簿の点検  
(5)投票用紙の作成 (6)投票の管理  
(7)選挙結果の発表 (8)選挙運営の管理  
(9)選挙規則の作成 (10)その他

### 第4節 選挙運動

第8条 選挙運動は立候補者及び推薦者によっておこないます。

第9条 選挙規則はその都度、選挙管理委員会によって作られます。

第10条 選挙運動については、選挙規則に反する運動をした場合には、選挙管理委員会は直ちに立候補を取り消します。

### 第5節 立候補資格

第11条 生徒会においておこなわれる選挙に立候補する人は次の資格が必要です。

- (1)全会員より20名以上の推薦を受けた者。  
(2)本校生徒で30日以上生活した者。  
(3)その選挙がおこなわれると発表されたときに、長期欠席をしていない者。

### 第6節 選挙権

第12条 本校の生徒会員には、すべて選挙権が与えられます。

### 第7節 執行部役員選挙

第13条 生徒会長、執行部員、各委員長は全校投票によって決定されます。

### 第8節 費用

第14条 生徒会選挙に関して管理委員会で必要な事務費は生徒会長に要求できます。

### 第9節 任期及び辞任

第15条 選挙管理委員会の任期は半年間です。

第16条 選挙管理委員が選挙に立候補する場合は各クラスで補充しなければならない。

第2、3、6、15、16条 一部改訂（平 16.2.9）

第7節 一部改訂（平 23.1.28）

## 生徒議会細則

昭和48年11月3日施行

この細則は会則第13章に基づく細則であります。

### 第1節 目的

第1条 議会は、会則第2章の目的を達成するため、生徒会運営上に必要なことをいろいろ決めます。また、生徒会の活動が活発におこなわれるよう努力します。

### 第2節 議員

第2条 議員は学級より、男女1名ずつ立候補します。なお、任期は半年間です。

第3条 議員は、各学級の学級委員、執行機関の委員を兼ねることはできません。

第4条 議員は、議案審議中に修正の動議、緊急閉会動議を出すことができます。ただし、動議は、1名以上の支持者を必要とします。

第5条 議員は、原則として、代理を出すことはできません。ただし、やむを得ない場合は、議長の承諾を得て、代理を出すことができます。

### 第3節 役員

第6条 議会の役員は、下記のとおりです。

- (1)議長 (2)副議長 (3)書記

第7条 議長及び副議長は、各1名選出されます。

第8条 議会は、新しい議員選挙後の最初の議会において、議長、副議長、書記を、無記名投票又は挙手により選出します。議長が選出されるまでは、会長が議長の職務をおこないます。

第9条 役員の任期は、議員の任期と同じです。

第10条 議長は、議会の運営について、いっさいの責任をもちます。

第11条 副議長は、議長を助け、議長が不在の場合は、その職務を代行します。

第12条 副議長は、生徒総会の副議長を兼ねます。

第13条 議長、副議長がともに、事故・欠席等で不在のときには、議長を選出し、議長の代行をします。議長が選出されるまでは、会長が議長の職務をおこないます。

第14条 議長又は副議長のいずれかが転校等で欠けたとき、あるいはともに欠けた場合は、すぐに、その選挙をおこないます。

2 前項の選挙の場合には、議長、副議長のいずれかで残っている人が議長の職務をおこないます。すべてが欠けたときは会長が議長の職務をおこないます。

第15条 役員は、議員の発案により、議会で総議員の3分の2以上の要請があった場合は、辞任しなければなりません。

### 第4節 議会

第16条 議会は、公開とします。

第17条 議会の会議は、次の順序でおこないます。

(1)副議長は、議員の出席を点呼し、人数を議長に報告します。

(2)議長は、議会の成立を確認し、開会を宣言します。

(3)執行委員会は、執行事務担当者によって議案を提出し、議会の審議、承認を求める。

(4)議員は、議案を提出することができます。ただし、1名以上の支持者を必要とします。

(5)前回より、もちこした議案があれば議長はその未決議案を復唱して議事とします。

(6)顧問の先生は、生徒会に関する職員会の連絡をします。

(7)議員は生徒会活動について、質問したり、意見を述べることができます。

(8)副議長は、議事録を朗読し、承認を求める。

(9)議長は、閉会を宣言します。

第18条 議会の成立は、総議員の3分の2以上の出席を必要とします。

第19条 議会は、月2回開くことを原則とします。ただし、必要な場合は臨時議会を開くことができます。

第20条 議会は、全会員の5分の1以上が解散を要求した場合、全校投票をおこない、そこで、全会員の3分の2以上の要求があったときには、自動的に解散します。

### 第5節 表決

第21条 議案の議決は、原則として、挙手によっておこないます。ただし、議長の判断で、起立表決の場合もあります。また、議会において重大議案と認めた場合及び提案者が要求した場合は、無記名投票をおこなうことができます。

第22条 議会は、出席議員の過半数の賛成によって決まります。ただし、議会又は議長が重大議案と認めた場合には、出席議員の3分の2以上の賛成によって決まります。

### 第6節 会計監査及び委員

第23条 生徒会の会計監査は、各期末の議会によっておこなわれ、出席議員の3分の2以上の承認が必要です。

第24条 全生徒の会計監査委員は、議長と副議長の2名が代行します。

### 第7節 傍聴

第25条 議会の傍聴は、自由です。ただし、傍聴を希望する人は、議長の承諾を得なければなりません。また、発言権、決議権はありません。

第26条 傍聴人が、審議等の妨害をする場合、議長はこれを退場させることができます。議員についても同様です。

### 第8節 制定及び改廃

第27条 この細則の制定及び改廃は、議員の発案により、議会で総議員の過半数の賛成が必要です。また、全会員の5分の1以上が制定及び改廃の要求をした場合も、総議員の過半数の賛成が必要です。

### 附 則

この細則は、岐南中学校生徒会会則施行の日（昭 48.11.3）から、これを施行する。

第2条 一部改定（昭 53.12.13）

第3条 一部改定（平 9.4.1）

第4条 一部改定（平 11.4.1）

# 自転車通学許可願い [令和2年度]

岐南中学校長様

月 日

羽島郡岐南町

丁目

番地

年 組 番

生徒氏名

保護者氏名

(印)

通学距離が下記のようになりますので、自転車通学の許可申請を、保護者・本人連署の上、申請致します。もし、許可されましたら、**自転車保険に加入するとともに交通ルールを遵守し、交通事故、交通違反を起こさない・起こさせないことを約束します。**

また、約束したにもかかわらず交通ルールや下記の自転車通学許可条件に反する行為を行った場合には、自転車通学をやめ、**徒歩通学**をします。

記

自転車保険名		保険番号 証書番号	
通学距離	m	自治会地区名	
車体番号		防犯登録番号	

## 自転車通学許可条件

- 1 自転車通学を認める区域であること。
- 2 自転車保険に加入すること。
- 3 交通法規を遵守すること。  
(特に遵守すること)
  - ・縦一列通行(二列通行及び歩行者との同行の厳禁)
  - ・交差点、踏切での安全通行(一旦停止、左右確認)
  - ・ヘルメットの正しい着用(あごひもの着用)
  - ・二人乗りの厳禁(ステップ付きは認めない)
  - ・通学路の遵守
  - ・雨天時のカッパ着用、薄暮・日没時の点灯
  - ・整備された自転車の使用(ブレーキ、電灯など)
  - ・通学用に適した自転車(ハンドルや色など)
  - ・通学カバンの荷台への固定
  - ・許可シールの後輪泥除けへの貼付

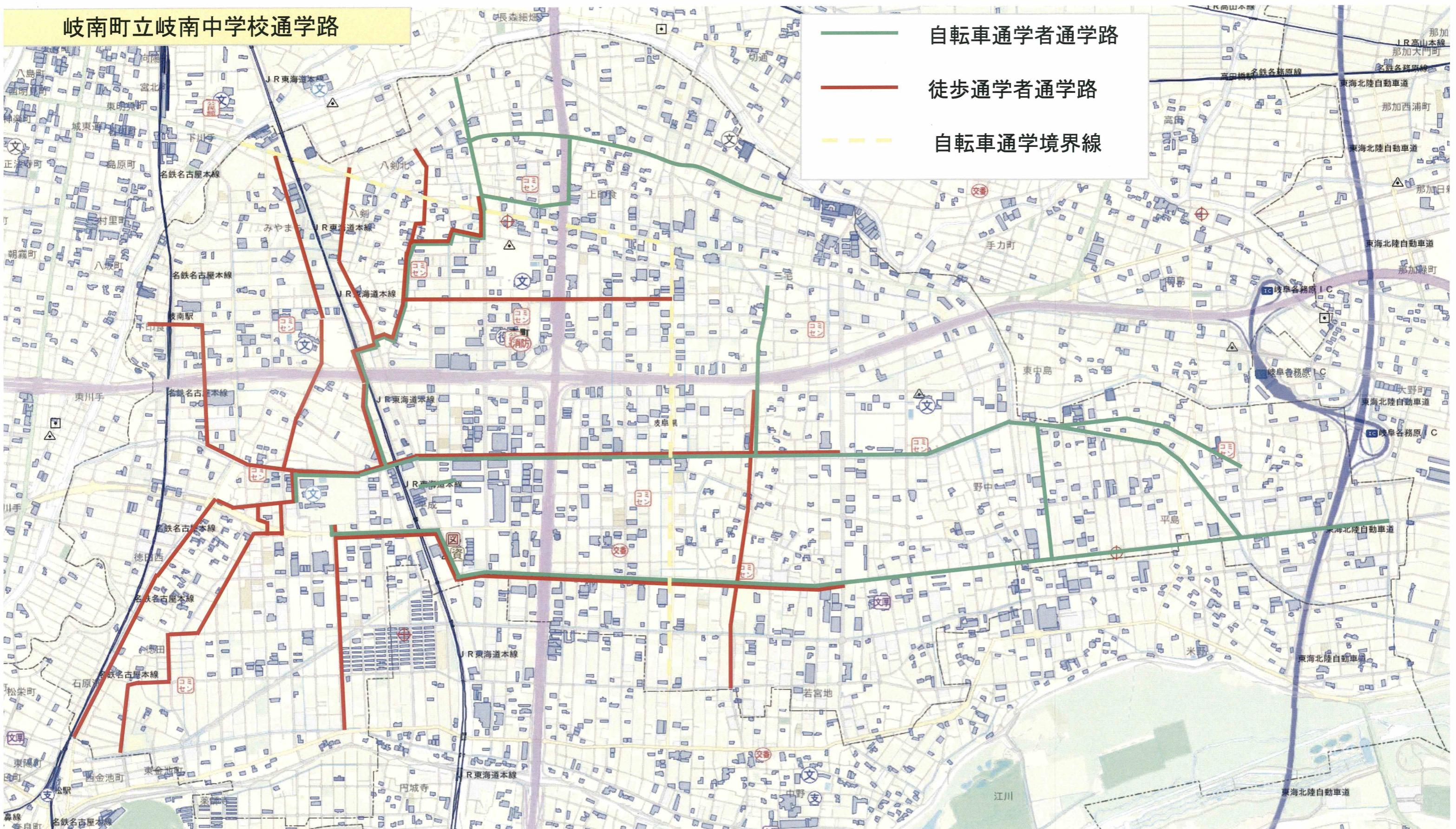
※4月10日までに担任に提出

## 岐南町立岐南中学校通学路

自転車通学者通学路

徒步通学者通学路

自転車通学境界線



TEL 501-6016

岐阜県羽島郡岐南町立

## 岐 南 中 学 校

岐阜県羽島郡岐南町徳田3丁目284番地  
電話 (058) 273-1052~3  
FAX (058) 278-1682  
mail [ginanchu@scl.town.ginan.gifu.jp](mailto:ginanchu@scl.town.ginan.gifu.jp)

第 学年 組 番

氏名